

MY-CHECK 抗原&抗体検査キット使用方法説明書

公式サイト: eco2020.cn

【血液での検査方法】

一般的に、血清、血漿、全血を含む血液。

【検査の方法】

1. アルミホイルバッグを開き、テストカードを取り出して机の上に水平に置きます。

2. 採血穿刺器で指先を刺し、軽く押さえて指先の血（血清/血漿/全血）をスポイトで採取し、テストカードの「S」塗布部位に一滴垂らし、次に、希釈液を「S」塗布部位に2滴垂らします。

3. 10分間待つてば結果を読み取ります。

動画説明⇒



【穿刺器の使用法等】

1) 穿刺前に穿刺部位(指先、手のひら等)をアルコール綿、お湯、石鹸水などで洗い清潔にし、消毒します。

2) 本品の保護キャップを持ち、メインボディを回転させてねじ切り、取り外します。

この時、穿刺針はメインボディ内に格納されています。

3) 穿刺部位が乾燥している状態で穿刺部位に本品を押し付ける形で持ち、穿刺部位に押しあてます。

4) 穿刺ボタンを押すと作動し、穿刺針が出ます。作動するまで本品を穿刺部位に押しあてます。

5) 刺した部位を軽く掴み、血液を採取できます。

【判読基準】

	<p>【抗原陽性】 (感染者)</p> <p>T1、T2 いずれかのところに薄い線が現れた場合、抗原陽性と示します。感染したばかりの無症状者、血液内コロナウイルスの数量は抗原検出値に達成</p>
<p>IgM 陽性 早期感染者</p>	<p>最近新型コロナウイルスを感染し、血液検査で新型コロナウイルスのIgM抗体がありましたが、IgG抗体はまだできていません。まもなく発症或いは軽症の早期感染者、近くの保健所に連絡ください。</p>
<p>IgM・IgG 陽性 中期感染者</p>	<p>IgG/IgM抗体両方陽性の中期感染者です。近期新型コロナウイルスを感染し、血液検査で新型コロナウイルスのIgG抗体とIgM抗体が出てきました。体はコロナウイルスに対して活発な免疫反応を進行中</p>
<p>IgG 陽性 回復者・未感染</p>	<p>以前新型コロナウイルスを感染したことがあります、血液の中に新型コロナウイルスのIgG抗体がありますが、IgM抗体が消えた回復者です。</p>
<p>陰性 未感染者</p>	<p>血液の中に新型コロナウイルスに対するIgG抗体とIgM抗体はありません。</p>
<p>無効の例</p>	<p>検査キットが無効の提示です。取替えができますので、販売代理店にお問い合わせください。</p>

【唾液での検査方法】

1. 検査キットを開け、取扱説明書と同梱用品を全部バイオセフティーバックから取り出します。
2. アルミホイルバッグを開き、テストカードを取り出して机の上に水平に置きます。
3. 唾液をバイオセフティーバックに唾吐いて、スポイトで採取し、テストカードの「S」塗布部位に2滴垂らし、次に、希釈液を「S」塗布部位に2滴垂らします。
4. 10分間待ってば結果を読み取ります。

動画説明⇒



【鼻の粘膜での検査方法】

1. 検査キットを開け、取扱説明書と同梱用品を全部バイオセフティーバックから取り出します。
2. アルミホイルバッグを開き、テストカードを取り出して机の上に水平に置きます。
3. スワブ(綿棒)で鼻の奥まで挿し込み、十分な粘液を採取できるように左右5～10回くらい回転します。
4. 検体が含まれるスワブの先端部分をテストカードの「S」塗布部位にあて、回転しながら塗ってください。
5. 希釈液をテストカードの「S」塗布部位に2滴垂らします。
6. 10分間待ってば結果を読み取ります。

動画説明⇒

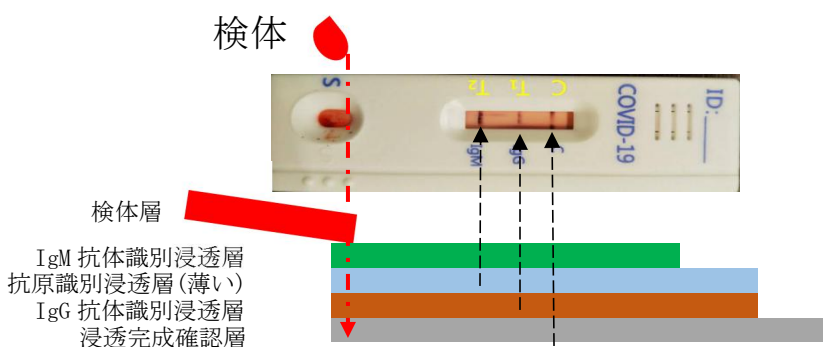


※使い終わった道具は全部バイオセフティーバックに入れて密閉して捨ててください。

※最近発見した新型コロナウイルス変異種(N501Y、E484K)に感染された感染者は本検査キットを使って陽性反応が出てきたので、本品はコロナ変異種(N501Y、E484K)にも対応できると分かりますが、100%判定ではございません。

※本製品は調査研究用であり、医薬品医療機器法に基づく体外診断用医薬品として承認・認証等を受けておりません。診断目的では使用できません。

【検査原理図】



※検査結果の判読が分からない方は、テストカードを撮影して、当検査センターのメールアドレス：redmoontrading1@yahoo.co.jp宛てに送信してください。結果は後からメールにてご通知します。